

ケースで学ぶ！経営力再構築伴走支援研修

研修のねらい・内容

環境変化が激しく、不確実性が高まる時代においては、企業の「経営力そのもの」が重要となり、企業自らが柔軟に自社を変革させていく「自己変革力」を高める必要があります。

本研修では、経営者が本質的な課題に気付き、経営改善・成長のためになすべきことに腹落ち・納得し、能動的な行動につなげる伴走支援について、実際の伴走支援事例を基にしたケース演習を通じて、対面型で実践的に学びます。

研修の特色

- ✓ 経営力再構築伴走支援モデルの三要素、フレームワークを学びます。
- ✓ 経営者に寄り添い、課題設定型の的確な支援を行うためのスキルを磨きます。
- ✓ 実際の伴走支援事例を基にしたケース教材を用い、支援の進め方について実践的に学びます。

研修期間

2024年11/26(火)～27(水)
(2日間・12時間)

対象者

中小企業・小規模事業者の支援者

(支援機関職員、金融機関職員、中小企業診断士、認定経営革新等支援機関、その他専門家)
中小企業診断士の方は、中小企業診断士更新の対象となります。(理論政策1ポイント)

定員 30名

受講料 22,000円(税込)
※受講料は変更になる場合があります。

会場

中小企業大学校仙台校
宮城県仙台市青葉区落合4-2-5

月日	時間	科目	内容
11/26 (火)	9:20	オリエンテーション	経営課題に応じた支援手法(技術的問題、適応課題)、プロセス・コンサルテーションの考え方を理解します。
	9:30 ～ 16:30	経営力再構築伴走支援の基本的な流れ	経営力再構築伴走支援モデルのフレームワーク、支援の進め方について学びます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業者と接する前 ・ 事業者・支援者双方の理解 ・ 伴走支援の開始 ・ 気づき・腹落ちの促進 ・ 内発的動機づけ ・ 課題解決 ・ フォローアップ
11/27 (水)	9:00 ～ 16:00	事例研究(演習)	経営力再構築伴走支援プラットフォームに掲載している事例を用い、伴走支援の効果的な進め方、留意点を学びます。

講師紹介(敬称略)



株式会社 常進パートナーズ 代表取締役
高木 悠(たかき ゆう)

大手外食FCチェーンに入社後、店長、マネージャー、FC担当等を歴任。20年以上にわたり外食・FC業界に関わっており、店舗ビジネスや大手チェーン・FC本部の実態を熟知している。
2016年に店舗ビジネスの専門コンサルティング機関である株式会社 常進パートナーズを設立。これまで延べ500社以上の企業支援に携わる。
千葉県生まれ、立教大学卒業。経済産業大臣登録 中小企業診断士。

お申込み方法、お問い合わせ先等はホームページをご覧ください。

